

## 伝統行事「秋振る舞い」を開催（蒲野沢）

11月18日（日）、蒲野沢地区において、「秋振る舞い」（主催：蒲野沢青年会）が行われました。

「秋振る舞い」とは、東通村に古くから伝わる「アギブルメエ」という年中行事を復活させたもので、地域の皆様と秋のひとときを楽しんで絆を深めようと、財団法人むつ小川原地域・産業振興財団の協力のもと開催されました。

「秋振る舞い」では第一部として、蒲野沢青年会による権現舞が奉納され、第二部では「森川民謡ショー」と題し、津軽・南部民謡三味線森川流家元 森川弘彩 氏、南部手踊り館松流宗家民謡家 館松栄喜 氏、南部七唄全国大会第23代王座 宮下俊弘 氏など多数の方々が出演し、三味線や民謡、手踊りで会場を盛り上げました。

また、会場では手作りの漬物や煮しめなどが振舞われ、来場者同士歓談しながら楽しいひとときを過ごした様子でした。



## 夜を彩るイルミネーション（ひとみの里公園）

11月30日（金）、Week Around Hプロジェクトチームにより、ひとみの里公園にイルミネーションが点灯されました。

点灯式では、参加された方々によりカウントダウンが行われ、イルミネーションが点灯されると同時に花火が打ち上げられました。

特に、ピンク色の電飾が『桜』のように冬の夜に輝きとても幻想的です。イルミネーションは、1月18日（金）まで点灯される予定です。ご家族、ご友人、恋人と、みなさんもぜひ見に行ってください。

